

負けは明らかだった。新人4人が争った知事選の覇者は元国土交通審議官、自公推薦の山本繁太郎(63)である。山本25万票に対し、無党派の飯田18万票(次点)。7万票弱の差がついたにもかかわらず、「飯田善戦」と新聞は書いた。

長州が動いたのか

理由はある。山口は、いわゆる保守王国である。民主党政権が吹き荒れた09年の衆院選でさえ、4小選挙区のうち三つを自民党が押さえた。この時、自民党系でただ一人落選し、臥薪嘗胆、目標を知事選に変えて



題字・絵 五十嵐晃 (毎週月曜日掲載) 2012.8.6

この間、橋下徹大阪市長の顧問に迎えられたが、「大阪維新の会」の活動とは無縁。原発再稼働で市長と判断が分かれたものの「橋下さんの思いは分かりませんが、関係は変わっていないつもり」だそう。

尖閣、資源開 台湾「主権」棚上

の共同開発のメカニズムを構築するなど平和的解決を呼び掛ける「東シナ海平和提案」を新たに発表した。日本政府の尖閣国有化の方針に対し、台湾でも対日強硬論は存在し、中国も行動をエスカレートさせている。馬総統は更なる対立を避けるため、主権問題を棚上げし「相関各方」として日本

原発比率3案 揺れる参加者

討論型世論調査

将来のエネルギー政策を国民が議論する「討論型世論調査(DP)」は5日、2日間の日程を終えた。2010年に26%だった原発比率をどう見直すかが焦点で、政府が示した30年の原発比率の3案(0%、15%、20〜25%)について討論。0%を支持する参加者が目立ち、当初の考えを変えた人も少なくなかった。今月中にDPPの結果を公表し、政府は「エネルギー環境戦略」を策定する。

支持目立つ「0%」

無作為抽出の世論調査に回答した6849人の中から、男性192人、女性94人の計286人が参加。20のグループに分かれての討論と、専門家に質問する全体会議を両日とも行った。テーマは4日

討論型世論調査 参加者の声

参加者	支持する原発比率	支持(変化)の理由と討論会の感想
神戸市 市会議員 森治郎さん(64)	20〜25% → 0%	化石燃料が枯渇するから原子力は必要と聞いたが、今まで知らなかったことが分かった
広島県 県庁事務員 丸山礼華さん(22)	15% → 0%	生活水準維持のため原発は必要と思ったが、被災者の話を聞き、安全が何よりと思った。参加者が約300人では少ない
千葉県 県庁事務員 菅野綾子さん(43)	0%のまま	原発問題は安全性を第一に考えるべきだ。同じ意見の人が多く、意見を強く出さなければならぬ
大阪府 府庁事務員 大自男性(74)	0% → 15%	コストや産業のあり方を考えると、単なる反原発ではないと思った。有識者の話は原発維持ありきだった
愛知県 県庁事務員 岩崎史行さん(52)	15%のまま	原発ゼロでは火力発電のコストがかかりすぎる。一部の人ばかり話して討論にならなかった
千葉県 県庁事務員 千原康太郎さん(63)	20〜25%のまま	原発は電気料金の抑制や、電重を減らすの観点でも必要。無作為抽出でも参加者は反原発派ばかり

政府が初めて政策決定に活用する討論型世論調査(DP)。参加者は、参加前と4、5日の日程の前後の計3回、質問に答えた。その上で、意見の変化を分析する。

討論の前後に質問

賛否の度合いを聞いている。また、参加者の価値観についても質問し、政策を判断する要因を洗い取るの狙い。機会の平等や格差是正などをどう重視しているのか、11段階で質問した。DPPを考案したフィッシュキン米スタンプ・オード大教授は「意見を変化させた要因を明らかにする」と説明した。

午前 10時JR東京駅。手塚仁雄首相補佐官同行。2時10分岡山市東区。医療機器製造販売会社ナカシマメディカル。29分人工関節製品など。3時50分広島県福山市のシャープ工場。4時55分日光アイランド(LED)製品など。5時30分福山市のシャープ工場。6時30分広島市南区のランドフリスホテル広島。7時20分広島市南区のお好み焼き店。民主党の和田隆志、松本大輔両衆議院議員らと会食。9時52分ランドフリスホテル広島。

消費増税 「廃案カード」突きつけ

自民独自不信任案 党首会談模索も

自民党は野田佳彦首相が政治生命を懸ける消費増税法案の廃案を「廃案カード」を突きつけた。NHK番組で、首相が



K番組で、特別公債法案と衆院選挙制度改革案と関連法案も含め「トータル」として日程を相談する。消費増税法案の先行採決を否定。幹事長間で議論するプロセスを踏まないという意味がない。党首会談への警戒感も示した。

やばいぞ、おれ 人生を変える 秘訣も とんちも無いもったい だった

アタタ

日本のテレビで4回紹介の大富豪

10

読者からの感動の

テレビ東京「ありえへん」世界 2011年6月14日
テレビ朝日「スーパー」チャンネル 2011年9月26日ほか